

令和5年9月19日

会長 齋藤 武久 様

川崎支部 古屋 範明

第44回九都縣市合同防災訓練（川崎支部）参加報告

標記訓練に参加しました結果を下記のとおりご報告いたします。

記

- 1 訓練実施日時
令和5年9月3日（日）午前8時30分から
- 2 訓練場所
川崎市立南菅中学校 川崎市多摩区菅馬場4-1-1
- 3 訓練参加機関
公益社団法人川崎市医師会・公益社団法人川崎市歯科医師会・公益社団法人川崎市看護協会・公益社団法人川崎市薬剤師会・川崎市助産師会 他
- 4 参加者
関口浩 川崎支部長・清水泰平会員・堀内祥平会員・長嶋京子会員・齋藤一順会員・古屋範明会員（以上、川崎支部）
- 5 訓練内容
川崎市直下を震源とする最大震度7の地震が発生し、震災後三日経過の避難所にて、エコノミークラス症候群予防の体操を行う。

6 感想

会場では被災者役の方も、会場が暑く長時間座り続けて疲れて来ている状況でしたが、清水会員がリーダーとなり、他の会員がサポート役として体操の指導が始まると、被災者役の方々も耳を傾けて下さり、同じ体制を取って体を動かし、楽しみながら体操をしていました。

また、想定していなかった立ち見の方も集まって頂き話を聞いていました。終わりには質問まで頂き、清水会員が丁寧にお答えし短い時間では有りましたが、震災時に関わらず、日頃の生活にも活用できる素晴らしい内容の訓練となりました。

写真を添付いたします。

